

**～石田会計事務所 所長 石田和子様から****女性の起業や経営、****企業への支援などについてお伺いしました～**

1973年2月に会計事務所を独立開業され税理士として、また女性企業家の応援者として永年リーダー的に続けておられる一方、ファッション分野など多角的な活動もなされています。

Q. 独立されました当時はまだまだ女性の経営者が少なかったと存じますが、当時の思いや世の中はどのようでありましたか。

A. 独立した40数年前はどの分野でも女性の経営者は少なかったと記憶しています。女性の社会進出はまだままだでありました。当然女性の税理士も合格者はほとんどなく、当時の合格者は2%位ではなかったかと思います。また独立開業後の6ヶ月位は全く案件がなくその後も3年位は休業状態で不安な毎日が続きました。私が税理士を目指したのは体が弱かったので恩師から資格を取って自由な仕事に就いてはどうかとのアドバイスがあったからです。

(今、自由業は不自由業でもあると思うこともあります!)

Q. ライフワークの一つとして女性経営者を応援されていますが設立後30年となるOWEN会長として女性の事業家や起業家へのアドバイス等をお願いします。

A. 女性の起業や社会進出は必要と考えておりますが女性経営者で本当に成功している人はどれ位あるのかと思っております。失敗セミナーも必要な位です。女性は家庭や子供を抱えていることを意識することが大事で、趣味に近い思いで仕事をするのか、一生を仕事に掛けるのかを明確にしておくべきです。

女性に共通しているのは「うまい話しに乗せられる」「相談相手を間違える」「安易な設備計画や資金計画」等々で何と云っても資金不足でつまづくケースが多いです。甘い考えを持たず信頼できる人のアドバイスも受けて赤字になった時のことを考えながら厳しく経営することが成功への道です。

Q. 本業以外にも中高年女性の為のファッション事業や日本ライセンスビルのオープンなど多角的にご活躍されていますが、これからの夢や展望などを教えてください。

A. 女性の為のファッションだけでなく、これからは男性のファッションも必要な時代ですから考えて見たいと思っております。男性は「さわやかさ」、女性は「働き易くそしてエレガント」を強調します。本業のライセンス業は、すでに着手を始めておりますがライセンス仲間が集まり一か所で総合的なサービスが出来るような仕組みが出来ることを目指したいと思っております。

Q. VECや支援機関に対する要望などお聞かせ下さい。

A. 色々な支援機関は多いですが、そこに支援を求めておられる方々がどれ位満足されているかが大事です。是非応援は必要ですが主催者側の一方的な思いや支援過多となっていないかの検証は必要です。支援機関に求めておられるのは例えば「売りたい、買いたいの情報」や「本音が言える」「すぐれた経営者と会える」などがあります。その辺りを勘案された支援を切にお願いします。

**～GTE (グローバル、テクノロジー、アントレプレナー) 成果発表会が開催されました。****今年はシリコンバレーから高校生も参加!～**

高校生に対し世界で通用するベンチャー教育を实践させようと(一社)カピオンエデュケーションズ 代表理事 曾我弘氏と理事 能登左知氏が昨年続き今年和歌山市のホテルグランビア和歌山で開催されました。

3チーム9名によるプレゼン最終日の8月4日(金)は国内外の高校生が若いエネルギーで熱くパワフルに発表されましたがそれ迄の4日間は初めて会ったメンバーとチームづくりやビジネスモデルの構築など、かなりハードなスケジュールであったと聞いております。

コーディネーターはシリコンバレーから高校教師で公認会計士のジャストン・グラス先生が指導され、発表はすべて英語で、考え方もシリコンバレー流を徹底にて高校生も大いに教訓と啓発を受けられた事と思えます。



(参加者・サポーターの方々)

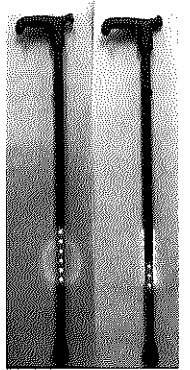
VECも市川理事長、黒田総務企画局長がサポートさせて頂きましたがシリコンバレーに詳しい関係者の情熱が多数の参加者にも十分伝わりベンチャー教育の重要性を実感いたしました。

和歌山市長も述べられていましたが、これを機にベンチャー精神溢れる若き起業家が輩出されることを切に願っております。

～シニアベンチャーが新商品の「ステッキ」を開発されました～

- ・創業が昭和42年の写真現像事業からスタートされている老舗ナパージュ有限会社の中藤肇専務がこの度シニアの発想で新商品「光るステッキ」(実用新案申請中)を開発されました。
- ・「キャッチフレーズ」はステッキを夕方や夜にスイッチONするとLED照明により前面は白色、後ろ側は赤色で照らしてくれます。シニアのみならず、どなたでも注意信号として多目的に使用できます。ステッキの長さは4種類、重さはわずか350g(電池込み)、電池はリチウム、カラーはゴールドとブラウン。上代価格は27,000円(税別・電池含まず) 目途でモニターも募集中。
- ・他にメインの事業である、押し花アクセサリ専門店としてフラワーアーティストが手作りしたオリジナル作品の販売やステップライト(LED照明による階段の事故防止商品)など、ユニークな物づくりにチャレンジされています。ご関心のある方は下記へご連絡下さい。

・照会先： ナパージュ有限会社 専務取締役 中藤 肇
〒558-0004 大阪市住吉区長居東3-18-30
TEL 06-6696-8166
FAX 06-6696-8167
携 帯 090-4291-3334



(正面)(後側テールランプ)

紹介者：株式会社セールスレップコロポ
代表取締役 堀部 武司

最近の北京事情

私は今年の5月頃に北京に行って参りました。(帰省???) 5月の北京は過ごしやすかったです。大間違いでした。30℃越えて大阪より暑い日もありました。北京に住んで20年以上の人に聞くと、北京は夏と冬の季節がはっきりしていますが、春と秋は比較的短く、あまり季節感がないそうです。北京の5月はどっちか言うと、夏に近いかもしれません。



今回、北京で5日間しか滞在しませんでした。一番の大きな収穫は、2014年頃から北京政府による都市化政策を大きく変ろうとしていることを肌で感じました。その一つ大きな変化は、2017年(今年)の年末までに北京にある「四大卸売市場」を河北省と天津市等の町に移転することです。四大卸売市場の名前はそれぞれ「动批」、「官批」、「天意」、「万通」です。私は、北京に行くと、いつも「动批」と「官批」に買い物に行っていました。今回も行きましたが、「动批」はすでに閉鎖されており、これらの卸売市場は一般の消費者も買い物ができるようにしています。地元の市民もよく利用しているそうです。「动批」は「北京动物园服装批发市场」の略称です。文字通りアパレル関係の卸売市場です。この市場は、30年以上の歴史があり、中国東北地方に最大のアパレル関係の卸売市場でもあります。この市場は30万平方メートルがあり、1万3千店ぐらゐの間屋が商売しています。中国政府は今回の移転計画を打ち出した理由として、交通渋滞の緩和、建物の老朽化、そして、5万人から10万人と言われる流動人口を減少させるためです。私の独断偏見ですけど、一番の理由は流動人口を減少させるためだと思います。

この移転計画によって卸売業と小売業に大きな影響をもたらしただけでなく、これらの卸売市場に頼って生活している購買ガイドや運送会社、物流会社と周りのレストランもこの計画によって生活を大きく変わろうとしていると思います。

一般市民の意見は賛否両論です。ある人は、安くて綺麗な服を買えなくなると、とても残念がっていました。一方、この市場の周りの住民は賛成している人が多かった。周りの環境がよくなり、一人でも、安心して外に出かけることができます。今まで、この辺りはほとんど地方からの出稼ぎにきている人が多く、トラブルも頻繁にありました。

将来、この跡地はグレードアップしたファッション設計や電子商取引等のハイクオリティの商業施設に生まれ変わる予定です。これからの北京はどのような変貌を遂げるのでしょうか。

通訳・翻訳者 木村 玲菜 (旧・修 れいな)
(元・本田工業株式会社勤務)

～VEC関西より～

・今夏は連日35℃に迫り直射日光が身を焦がしました。さすがにこの夏はゴルフ辞めようかと決心しました。今、男性用日傘が売れているそうです。帽子は髪の毛が乱れて困るので、デパートでも行って来ようかなと思う季節ですが、秋風が待ち遠しいですね。もう少しの辛抱です。(本田)

・野球観戦のチケットを頂いたのでナイターとは言え猛暑の甲子園球場に行ってきました。応援団は汗だくでも一生懸命です!点が入ると周りにいる知らない者同士がハイタッチを自然とします。クーラーで涼しい家での観戦もいいですが、やっぱり生での観戦は楽しかったです! (ビールも一杯飲みました!) (藤本)

・7月末から我が家の改修工事がはじまりました。日中の暑い中大工さんが朝早くから夕方まで汗だくで作業されておられます。私もこの間はなるべく家におるようにしているので、日中の家の中がこ

んなに暑いものか・・・仕事で勤務している方がどんなに体に優しいのか・・・。改修後が今から楽しみでもありますが、今年は身をもって暑さとの戦いを感じました。(濱本)

・今夏の猛暑にも拘らず「女性の活躍・高校生のサポート・シニアベンチャー・海外ホット情報」と色々なジャンルでご活躍中の内容を掲載出来ました。皆様のご協力に感謝申し上げます。(澤村)

<交流会の予定>

平成29年10月26日(木) 株式会社ファイブM
代表取締役 森 明子 様